

## 資産形成

---

理想の自分を描く際に、資産という項目も入れると良いです。

資産形成のための新習慣も創り出しましょう。

資産形成のためのステップ

- ① 収入を増加させる
- ② 増加分の収入の大部分を貯蓄（プール）する
- ③ それを何か価値を生み出すものに投資する
- ④ 余暇といくらかの余分なお金を使って自分のビジネスを始める

### ① 収入を増加させる

最初は光熱費を賄えるくらいの額を目指すと良いです。水道代くらいが自動的に賄える方法を考えてみましょう。

一般的に収入を増加させる方法は、時間の切り売りになってしまいます。

例：誰かに英語を教える。

メルカリやヤフオクで何かを売る（購入者とのやりとりや荷造りが結構大変）なので、時間がかからない方法を考えてみましょう。

### ② 増加分の収入の大部分を貯蓄（プール）する

ここで注意していただきたいのは、貯蓄するという事です。

多くの人たちが貯蓄をして安心するのですが、貯蓄は資産形成とイコールではありません。

お金の価値は下がる

お金は時間の経過と共に価値が下がるという性質があります。

物価が上がるということはお金の価値が下がっているということです。

リンゴ1個の価値は変わらないのに、去年は1個100円で今年は1個120円になったとい

う場合、リンゴの価値が上がったというよりも、お金の価値が下がったと考える方が正しいです。リンゴはリンゴですから。

つまり長い間貯蓄をしておく、その期間でお金の価値は下がるのです。

以前は買えたものが買えなくなるのです。

### ③ 次のお金を産みだすものに変える

資産という文字を見てください。

次の貝を産むという意味です。

昔はお金として貝を使っていましたから、資産というのは、次のお金を産みだすものの事を指します。

私は塾を経営しているので、机と椅子や、教材はお金を産みだす物にあたります。

お金があったら物に変えてしまった方が良いです。

リンゴの例のように、物の価値は変わりませんが、お金の価値は下がります。

勿論、自分への投資もアリです。成功者は自分への投資を惜しみません。

貴方の”次のお金を産みだすもの“は何ですか？

※他にも、株などに投資する方法もありますが、日本の証券会社と取引するのは良い方法ではありません。そのお話は別のセミナーで公開します。

### ④ 余暇と余分なお金を使って自分のビジネスを創り出す

今の仕事とは別に、余暇でまわせるビジネスを創り出すという意味なので、時間の大半を割くようではNGです。

例えば、英語が得意な人が、休日に英語教室を始めてしまったら、めちゃくちゃ忙しくなります。なので、時間をとられない方法を考え出してください。

例：誰か英語講師を雇って生徒募集する。

英語教材を作って、どこかの塾に売る

教材をつくって、どこかの塾に売ると、自分の代わりにその塾の先生が教えてくれて、毎月使用料が入ります。自分の時間はとられないで収入が増えます。英語講師を雇うと人件費がばかになりません。